

障害者との対話により

定員
60名
(先着順)
受講料
無料

企業の「障害理解」はここから変わる

2026.03.18 WED

13:30～16:00 (開場 13:00)

会場 川口市役所 第二本庁舎6階大会議室

住所 〒332-8601 川口市青木2-1-1 P は第二本庁舎にあります

目的 障害平等研修 (DET) は障害のある当事者がファシリテーターとして進行するグループ対話型の研修です。参加者が「社会のどこに障壁があるのか」「どう改善できるのか」を自分ごととして発見し、職場の現場改善につながる“行動”を作り出します。



民間事業者向け 障害平等研修

DETの目的は、障害についての知識を獲得することではなく、参加者が所属する組織における障害者差別や排除の状況を分析し、それを変えていく行動の主体となることです。

こんな企業におすすめ／

- ・ 商店街で店舗経営されている方
- ・ まちづくりに携わっている方
- ・ 接客業、サービス業
- ・ 医療、福祉、教育機関
- ・ IT、メーカー、一般企業の人事・研修部門



上野 優一 氏 他

障害平等研修 (DET 埼玉) 代表

2009年に頸髄損傷により四肢麻痺となり、電動車いすで生活するようになりました。その経験を通して、日常の中にある見えにくいバリアや、参加が制限される場面を実感。

「誰もが楽しく暮らしやすい社会を作りたい」という思いから、障害平等研修 (DET) のファシリテーターとして活動を開始しました。現在は「DET埼玉」を立ち上げ、行政機関、小学校に加え、企業研修にも注力。組織の障壁を可視化し、自ら変革できる人材育成を支援しています。

お申込は、
下記の二次元コード
もしくは裏面から

参加方法・申込方法

主催



川口市 障害福祉課
担当 小柳・奥山・林
TEL: 048-259-7926
FAX: 048-259-7943

共催



共催



障害とは何か？障害とはどこにあるのか？

障害平等研修の流れ

2～3時間のワークショップを実施します。

参加者がグループに分かれ、研修の進行役になるファシリテーターと一緒にイラストやビデオなどの課題を分析し、議論を通して、対話を進めていきます。

セミナーのポイント

- ① 社会にある「障害」を見抜く力を獲得する
- ② 問題解決につながる具体的な行動を形成する
- ③ 教えられるのではなく自ら気づき学ぶ「発見型学習」

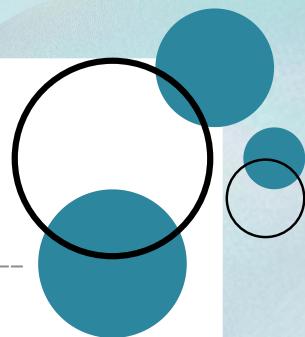


第1部

差別や排除としての障害を見抜く分析の視点としての
障害の社会モデルの視点の獲得を目指します

第2部

社会モデルの視点とともに、共生社会を組織または
個人として作り出す具体的な解決行動を考えます



下記、二次元バーコードもしくは持参・郵送・FAXにてお申し込みください FAX: 048-259-7943

2026年3月18日(水)開催 | 民間事業所向け 障害平等研修 申込書

事業所・企業名	
氏名	
電話番号/FAX番号	/
E-mail	



申込期限

3/11 水

お問合せ

川口市役所 障害福祉課
048-259-7926

蕨市役所 福祉総務課
048-433-7754

戸田市役所 障害福祉課
048-424-9566

※定員を超過した場合のみ、こちらからご連絡いたします。
※ご記入いただいた情報は、本セミナーに関する運営にのみ利用し目的以外には使用いたしません。